ニッポン美人化計画

Text: Ryoko Kobayashi

MAKE-UP: UDA

MISSION
79
2016.12

PHOTO: Takanori Okuwaki (UM)
STYLING: Ayaka Endo (TRON)
HAIR: UCO (The VOICE MANAGEMENT)

素肌のようにフラットなベースを裏切る、ゴールドの瞬き。女っぽさはワンポイントで感じさせる、“新しいフェミニンの形”を発見!

ニットワンピース ¥99,000(ヘレン ローレンス | オープニングセレモニー)／中に着たニット ¥67,000(セルフメイド バイ ジャンフランコ ヴィレガス | アディッション アディライデ)／レザーパンツ ¥378,000(ジュン・ジー | ジェムプロジェクター)／パールネックレス ¥4,028(カーブーツ)／イヤカフ×スタイリスト私物／リング×モデル私物

今月のミューズが生まれるまで

梶山里緒さん
モデル志望
2016. 10. 11　at Jingumae
Photo: UDA

ボーイッシュなタイプの梶山さん。

「普段、女っぽい飾り気を選ばないように見える彼女に、あえて今回は、華やかな質感のアイテムを使用。彼女がもつ、どこかクラシカルなムードを壊すかのごとく、何もつけてない素の目元に、ゴールドをポンッと入れるのが新鮮に思いました」(UDAさん)

「下地には、左右の目の下から鼻筋をまたぐ位置にチークを入れて熱っぽさを仕込み、目元のゴールドをなじませる。その一方で、梶山さんらしいやわらかさは強調する。

「大きな目は輪郭を曖昧に見せるオレンジのマスカラを、眉は眉尻を下げて優しい表情に。そうすることで、ゴールドの女性らしさがより引き立ちます」(UDAさん)

「このメイク、新しい選択肢でもあるとか。

「あからさまではない、フェミニン。ワンポイントに色っぽさを感じさせるようなメイクが気になっています」(UDAさん)

ベースメイクは、素肌感を失わないようコンシーラーなどで必要なところのみカバー。目の下から鼻筋を通って反対側の目の下までのゾーンにベージュトーンのパウダーチークで赤味を足す。アイブロウは、パウダーとペンシルを使い、元の眉の延長で、眉尻を下げて描く。目元は、オレンジのマスカラ(1の左)を上下に。色を感じさせるように均等に塗ったら、睫毛の内側の付け根部分のみにワイン色のマスカラ(1の右)を塗る。こうすることで、目元が程よく引き締まり、オレンジマスカラの鮮やかな印象が保てる。上瞼には、眉の間までの位置にゴールド(2)を。瞼の中央から塗り始め外側に広げ、関節を数ミリ空ける。リップは淡いベージュ。ネイルは、シルバー(3)をベースに、ポイントでブラウン(4)をランダムに重ねる。

4　3　2　1

1: 長短2種類のファイバー入り。つややかな発色。デコラガール クーピー柄マスカラ #ラズベリーローズ／ピュアオレンジ 各¥1,500(クレアモード)
2: グロッシーなツヤのゴールド。シークイン アイシャドウ #L04 ¥4,200 ＊11/18限定発売(ポピイ ブラウン)
3: まばゆい光のような明るいシルバー。ヴェルニ イン ラヴ #161 ¥2,900 ＊限定発売中(ランコム)
4: 深みのあるチョコレートカラー。ルナソル ネイルフィニッシュN #N52 ¥1,500 ＊限定発売中(カネボウ化粧品)

UDA

メイクアップアーティスト。雑誌・広告のファッション&ビューティ、女優やアーティストを担当するほか、舞台のメイクプランニングも手がける。本企画ではモデルハントからディレクションまで全体を統括。緻密な理論に基づく技は日々進化中。

美人化モデル募集中　ページに登場してくれるモデルさんを募集しています! お名前・住所・電話番号・年齢・職業・一言メッセージと、すっぴん&お気に入りの服を着たスナップ(上半身)各1枚をメールでお送りください。ginza.bijinka@gmail.com